

宝塚市住宅耐震化促進事業
補助事業実績報告書

令和 年 月 日

(宛先) 宝塚市長

(申請者)

住所	〒
氏名	(※団体の場合は、団体名、役職及び代表者氏名)
電話番号	
電子メール	

(上記代理人)

氏名	※事業所等の名称、役職及び担当者氏名
電話番号	
電子メール	

令和 年 月 日付宝建指第 号をもって交付決定のあった、令和〇年度宝塚市住宅耐震化促進事業事業（ 補助）を下記のとおり実施したので、宝塚市住宅耐震化促進事業実施要綱第12条の規定により、その実績を報告します。

記

交付決定を受けた住宅の概要及び事業内容等

住宅の所在地			
住宅の所有者氏名 (団体の場合は、その名称及び代表者氏名)	住宅 の 区分	<input type="checkbox"/> 一戸建ての住宅 <input type="checkbox"/> その他共同住宅 (長屋・アパート等) <input type="checkbox"/> マンション (3階以上かつ1,000㎡以上)	
補助のメニュー※1			
補助金の額等	補助事業の対象となる経費		補助金交付決定額
	円		円
事業の期間※2	着手	(令和 年 月 日) 令和 年 月 日	完了 (令和 年 月 日) 令和 年 月 日

※1 補助のメニューは、次のいずれかを記載

・住宅耐震改修計画策定費補助、 ・住宅耐震改修工事費補助、 ・簡易耐震改修工事費補助、 ・屋根軽量化工事費補助、
・シェルター型工事費補助、 ・防災ベッド等設置費補助

※2 交付決定を受けた内容を上段()に、実績を下段に記載すること。

市町受付欄

補助金 算定・精算書

住宅改修業者登録 兵住改 第 号
 所在地
 会社名
 代表者名

下記のとおり 見積り ・ 精算 致します。

(住宅耐震改修計画策定費補助、住宅耐震改修工事費補助)

住宅の所有者			
住宅の所在地			
住宅の建て方 ※1	・戸建住宅 ・その他共同住宅 ・マンション		
(その他共同住宅の場合)	住戸数(ア)	戸	
	うち補助対象戸数(イ) ※2	戸	
(マンションの場合)	住戸数(ア)	戸	
	延べ面積(イ)	㎡	
総工事費 (c)=(a)+(b)			円
補助対象工事費 (a)			円
その他工事費 (b)			円
控除前の補助金額※3 (f)			円
控除する補助金額※4 (g)			円
補助金額の計(h)=(f)-(g)			円

- ※1 住宅の建て方について、該当するものに○を付けてください。
- ※2 所得が1,200万円(給与収入のみの者にあつては給与収入が1,395万円)以下の県民が所有する住宅の戸数を記入してください。
- ※3 住宅耐震改修工事費補助の交付申請に使用する場合は、以下の算定表に基づき算出した補助金額を記入してください。(住宅耐震改修計画策定費補助の場合は記入不要)
- ※4 この事業又は県補助事業「ひょうご住まいの耐震化促進事業」若しくは「わが家の耐震改修促進事業」のうち「簡易耐震改修工事費補助」、「簡易な耐震改修定額助成」、「シェルター型工事費補助」若しくは「住宅耐震改修工事費補助(居室耐震型改修工事)」の補助金を過去に受けた住宅について、それら事業で交付を受けた補助金額を記載
- ※ 変更交付申請の際に使用する場合は、変更前を()書きで変更後の額の前に記載してください。
 (例：(123,456) 234,567)

【控除前の補助金額(f)の算定表(住宅耐震改修工事費補助の場合)】(千円未満の端数切捨て)

区分	補助金額			
戸建住宅	(補助対象工事費) × 4/5 (上限100万円)			
その他共同住宅	次に掲げる額のいずれか低い額 (1) (補助対象工事費) × 4/5 (2) (補助対象戸数) × 40万円			
マンション	次に掲げる額のいずれか低い額 (1) (補助対象工事費) × 1/2 (2) 延べ面積(居住の用に供する部分)に応じた下表の絶対限度額			
延べ面積の区分	1,000㎡以上 5,000㎡以内	5,000㎡を超え 10,000㎡以内	10,000㎡を超え 15,000㎡以内	15,000㎡超
絶対限度額	1,000万円	2,000万円	3,000万円	4,500万円

【添付書類】耐震改修工事費内訳書

作成例

I. 直接工事費 内訳書

名 称	数量	単位	金 額	備 考
A. 補助対象工事				
直接工事費	1	式		
共通費・諸経費	1	式		
消費税	1	式		
合計(a)				
B. 補助対象外工事	1	式		
直接工事費	1	式		
共通費・諸経費	1	式		
消費税				
合計(b)				
総計(c)=(a)+(b)				
A. 補助対象工事費				
A-1 直接工事費				
(1)直接仮設工事	1	式		
(2)耐震補強工事1	1	式		
(3)耐震補強工事2	1	式		
(4)屋根工事	1	式		
() …	1	式		
() …	1	式		
() …	1	式		
() …	1	式		
A-2 共通費・諸経費	1	式		
A-3 消費税	1	式		
A 合計				

A. 補助対象工事費 内訳明細書

名 称	摘 要	数量	単 位	単 価	金 額	備 考
(1)直接仮設工事						
墨出し			式			
足場			m ²			
養生			m ²			
…						
計						
(2)耐震補強工事 1	①和室 1					
構造用合板	t=12		m ²			
壁 部分解体			m ²			
床 部分解体			m ²			
天井部分解体			m ²			
壁 部分仕上			m ²			
床 部分仕上			m ²			
天井部分仕上			m ²			
片引きフラッシュドア	しな合板 W900*H1, 820		箇所			新設
計						
~~~~~						
(4) 屋根工事						
屋根ふき替え工事			m ²			
樋取替え工事	横樋 取替え工事		m			
計						
~~~~~						
()						
計						

耐震診断報告書

様

耐震診断者氏名

() 建築士 () 登録第 号

建築士事務所名

() 建築士事務所 () 知事登録第 号

様の所有されている住宅の耐震診断の結果について、下記のとおり改修前及び改修後の耐震診断が行われた旨を確認しましたので報告します。この報告書及び添付資料に記載の事項は事実と相違ありません。

記

1 住宅の名称	
所在地	
2 耐震診断の方法	
3 改修前における耐震診断結果*1 評点 _____	(所見)
4 改修後における耐震診断結果 評点 _____	(耐震改修の方針)
	(具体的な補強方法)
5 備考	

【添付資料】耐震診断計算書（改修前後）

宝塚市住宅耐震化促進事業
補助金請求書

令和 年 月 日

(宛先) 宝塚市長

(申請者)

住所	〒 -
氏名	(※団体の場合は、団体名、役職及び代表者氏名)
電話番号	- -
電子メール	

(上記代理人)

氏名	※事業所等の名称、役職及び担当者氏名
電話番号	- -
電子メール	

令和 年 月 日付け宝建指第 号で補助金額の確定通知を受けた下記の事業の補助金を請求します。

記

1. 補助金額の確定通知を受けた事業

住宅の所在地			
住宅の所有者氏名 (団体の場合は、その名称及び代表者氏名)	住宅の区分	<input type="checkbox"/> 一戸建ての住宅 <input type="checkbox"/> その他共同住宅 (長屋・アパート等) <input type="checkbox"/> マンション (3階以上かつ1,000㎡以上)	
補助のメニュー※1			
請求金額	金 円也		

※1 補助のメニューは、次のいずれかを記載

- ・住宅耐震改修計画策定費補助、
- ・住宅耐震改修工事費補助、
- ・簡易耐震改修工事費補助、
- ・屋根軽量化工事費補助、
- ・シェルター型工事費補助、
- ・防災ベッド等設置費補助

2. 振込先

金融機関名	金融機関名:	銀行
	支店名:	支店
口座の種別	普通 ・ 当座	(該当を○で囲む)
口座番号	(右詰めでご記入ください。)	
口座名義人	(フリガナ)	

【注】口座名義人は、補助金交付申請を行った方の氏名をご記入ください

参考様式

委任状

を代理人と定め下記権限を委任する。

記

- 宝塚市住宅耐震化促進事業の申請書の作成並びに提出、訂正等の件
- 上記1に係る設計図書作成処理に関する一切の権限

届け出を行う建物の所在地：

令和 年 月 日

委任者（申請者） 住所：

氏名：
